

2014年6月27日

西口ペデ・デッキとつながり駅周辺の回遊性が向上します

～千葉駅 駅舎・駅ビル建替え計画の一部変更について～

新しい千葉駅は、コンコースを線路上空の3階に移設し、駅を橋上化いたしますが、この度建替敷地を拡大し、西口再開発事業で整備されたペDESTリアンデッキに千葉市と連携して接続する計画に変更いたしました。

これによって、西口と東口の歩行者ネットワークが形成されて千葉駅周辺の回遊性・利便性が高まり、さらに千葉の顔に相応しい駅になります。

また、千葉の豊かな自然と洗練された都市の融合をイメージした意匠計画を取り入れています。

○ 計画変更の概要

- ・ 千葉市施行の再開発事業で整備された西口ペDESTリアンデッキと駅東口が繋がります。
- ・ 敷地拡大により、駅舎・駅ビルレイアウトを見直し、建物面積が増床となります。
- ・ 開業予定時期（当初より変更無し）

2016年 夏頃 新駅舎、3階エキナカ開業

2017年 春頃 エキナカ全面開業、駅ビル先行開業（2階以上）

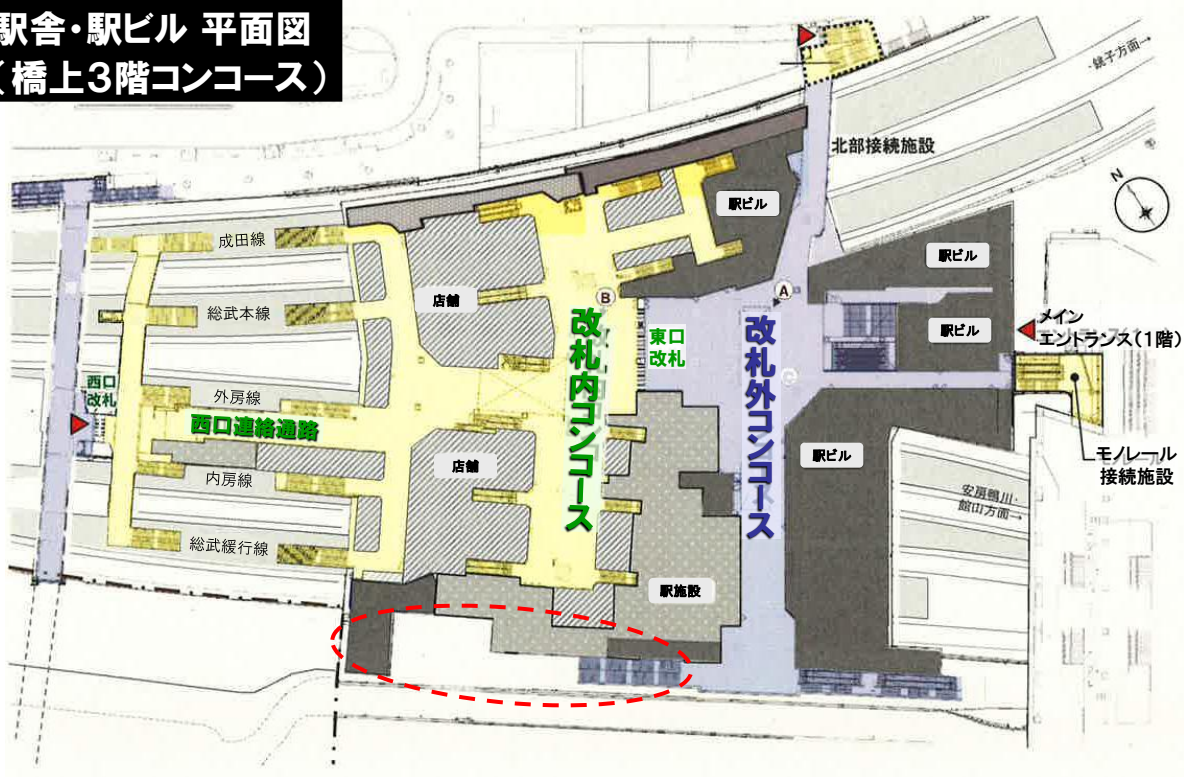
2018年 春頃 駅ビル全面開業



鳥瞰図(イメージ) 現時点での計画であり今後の状況により変更となる場合があります。

計画概要(前回)

駅舎・駅ビル 平面図 (橋上3階コンコース)



- ・延床面積 約70,000㎡
- ・主要用途 駅施設他(約16,000㎡)、エキナカ(約 8,000㎡)、駅ビル(約46,000㎡)

計画概要(今回)

駅舎・駅ビル 平面図 (橋上3階コンコース)



- ・延床面積 約73,800㎡
- ・主要用途 駅施設他(約16,400㎡)、エキナカ(約 8,000㎡)、駅ビル(約49,400㎡)



西口ペデデッキ接続部(イメージ)



外観パース(イメージ)

※イメージは計画中的のものであり、変更となる場合があります。



東口エントランス部(イメージ)

※イメージは計画中のものであり、変更となる場合があります。